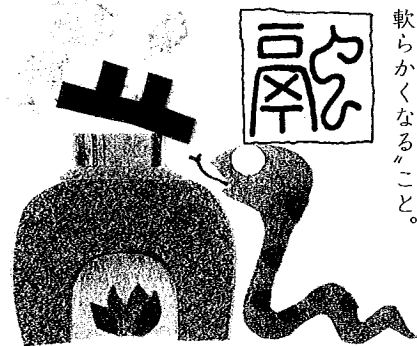


融

ユウ
とめる

16画
フ
フ
フ
フ
フ
融

なりたち 物を煮る釜(炒)の設備を表した兩と、ヘビの形を表した虫との会意形声字。物を煮て、固い物がへびのようににくにやくにやに軟らかくなることを表した字。解けて軟らかくなること。



いみとじゆく
▼融(と)ける。
融解：融(と)けること。「解」も解ける意味。また、融かすこと。

融合：色々なものが隔(と)け合(と)つて一つになること。また、融かして一つにすること。
融和：大勢の人々が一つに融(と)け合(と)つて仲良くすること。
融通：大きくて通らない物を融(と)かして形を変えて通すことをいう。すらすらと通ること。転じて、臨機応変に処理すること。また、金銭や物品を借りてその場をうまく過(す)すこと。
▼融通する。
融資：資金を融通すること。
金融：金銭、特に産業の資金を、不足の者に融通すること。
金融機関：資金の融通を行う機関。銀行・保険会社など。

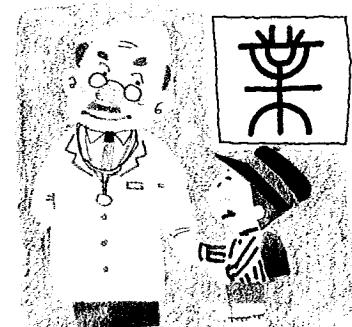
融業

業

ギョウ・ゴウ
わざ
とめる

13画
ノ
ノ
ノ
ノ
業

なりたち 楽器を掛ける装置の形をかたどり、その意味を表した象形字。楽器の用具。音楽の学習はこれを整えることから始まるので、学習内容(学業)の意味。転じて、広く「仕事」の意味。また、「仕業」。



いみとじゆく
▼学習。仕事。業。
学業：学習内容。転じて、学習すること。用例学業に励む。
修業：学問や技法を習い修めること。

終業：授業や仕事を終えること。
例終業式。
業務：職業として行う仕事。
▼生活を立てるための仕事。
職業：生活を立てるための仕事。
生業：生活のための仕事。
家業：その家で代々行つて来た仕事。家の職業。
正業：まともな職業。まじめな職業。用例正業に就く。
失業：職業を失うこと。失職。
▼仕業。行い。
所業：仕業。行い。
▼業。善悪の果報の原因となる行い。
罪業：罪となる業(行い)。

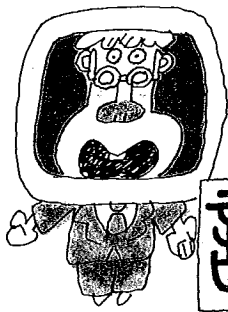
評

ヒョウ
とめる

5年

12画
フ
フ
フ
フ
評

なりたち 水面に平らに浮かぶ水草の形を表した平(興音。漢音はヘイ)と言(こんべん)との会意形声字。公平に言う、という意味の字で、是非善悪を私心無く価値判断し品定めすることを表した。論ずること。



いみとじゆく

▼善し悪(あ)しを公平に論ずる。評価：物事の価値を論ずること。また、それで決まった価値。用例高い評価を受ける。
批評：善し悪(あ)しを論じて、価値を決めること。例批評家。
論評：物事の内容について、論じ、批評すること。用例論評を加える。

品評：作品や産物などの品質を論じ合(あ)つて評価すること。品定め。用例品評会。
好評：評判が良いこと。
評判：①世間の下す評価。②世間によく知られて、話題になること。

評定：一定の基準を決めて、人や物の評価を決めること。
よみかた 評議・評決・下馬評・酷評・寸評・世評・定評

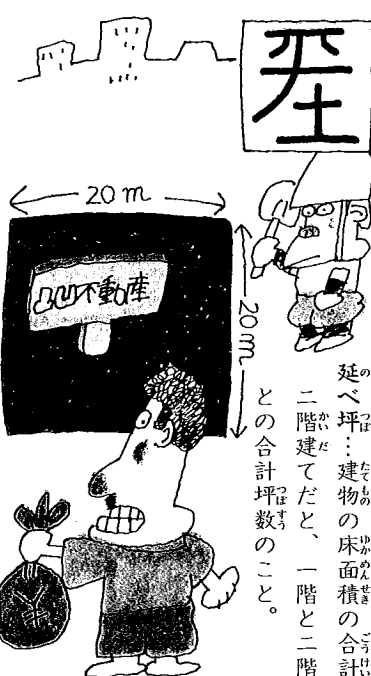
評坪

坪

ツバ
とめる

8画
一
十
土
坪

なりたち 古い形は至。水面に平らに浮かぶ水草の形を表した平と、土との会意形声字。平らな土地を表した字。狭い区画の土地の称に用い、また、土地の面積(約三・三平方メートル)の単位に用いる。



いみとじゆく

▼平らな土地。
▼つばまった土地。
坪庭：狭い区画の庭。また、中庭のこと。
▼坪(面積)の単位。畳二畳の広さ。

坪刈り：田畑全体の収穫高を推定するために、その田畑の一坪の稲や麦を刈り取ること。
建坪：建物が占めている土地の坪数。用例建坪三十坪の家を百坪の敷地に建てる。
延べ坪：建物の床面積の合計。二階建てだと、一階と二階との合計坪数のこと。